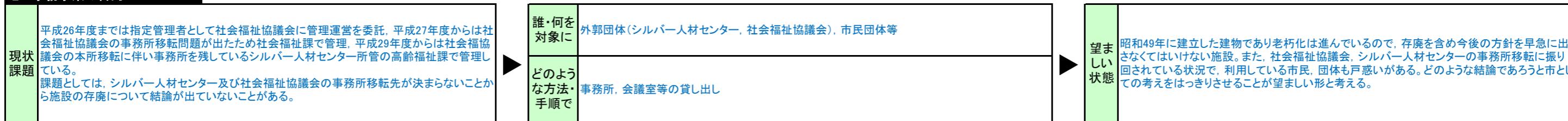


2019年度 事務事業評価(2018年度実施事業事後評価)シート / 2020年度 実施計画調書 (□新規 □拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持)

整理番号 022

1 事務事業の基本情報		☞ 位置付けられている計画等で「その他の計画」が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。											整理番号	022					
事務事業名	市民・福祉センター管理経費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補	<input type="checkbox"/> 県補	<input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで)	<input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	03	項	01	目	01	事業	05
担当部	保健福祉部	担当課	高齢福祉課	担当係	支援	係													
位置付けられている計画等	□ じようそう未来創生プラン前期基本計画 □ 常総市復興計画 □ 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略	□ 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 □ 市民等からの要望 ■ その他の計画 (名称 : 第2期常総市地域福祉計画)	根拠法令及び市条例等	□ 国の定める法律 (名称 :) □ 国・県からの通達等 (名称 :) ■ 市の条例・要綱・規則 (名称 : 常総市福祉会館の設置及び管理に関する条例)															

2 事務事業の目的



3 事務事業の主たる成果指標

指標名	施設存廃の方針決定	単位	目標値	目標年次	年度	指標及び目標値設定の考え方 (又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	施設の老朽化が進んでいるため、積極的に市民に貸し出しを行っていない(社協関連の団体が使用しているのみ)ので、現段階で利用率や稼働率などの数値目標を設定することは難しい。今後目標値を設定するためには、本施設をどのように利用するか(または廃止するか)という明確な方針を出すことが必要だと考える。
-----	-----------	----	-----	------	----	---	---

4 事務事業の実績 ①

年度	2016年度			2017年度			2018年度						
	業務名			活動量			業務名			活動量			
事務事業を構成する主な業務	①警備委託(機械警備) ②清掃委託 ③電気保安管理委託 ④施設管理委託(敷地内除草作業) ⑤火災報知器等保守管理委託 ⑥賃借料(清掃用具借り上げ) ⑦水質検査 ⑧受水槽清掃 ⑨需用費(消耗品、燃料、光熱水費) ⑩役務費(電話料) ⑪	365日 週2+定期 12回	①警備委託(機械警備) ②清掃委託 ③電気保安管理委託 ④施設管理委託(敷地内除草作業) ⑤火災報知器等保守管理委託 ⑥賃借料(清掃用具借り上げ) ⑦水質検査 ⑧受水槽清掃 ⑨修繕 ⑩需用費(消耗品、燃料、光熱水費) ⑪役務費(電話料) ⑫	365日 週2+定期 12回	①警備委託(機械警備) ②清掃委託 ③電気保安管理委託 ④施設管理委託(敷地内除草作業) ⑤火災報知器等保守管理委託 ⑥賃借料(清掃用具借り上げ) ⑦水質検査 ⑧受水槽清掃 ⑨修繕 ⑩需用費(消耗品、燃料、光熱水費) ⑪役務費(電話料) ⑫	365日 週2+定期 12回	①警備委託(機械警備) ②清掃委託 ③電気保安管理委託 ④施設管理委託(敷地内除草作業) ⑤火災報知器等保守管理委託 ⑥賃借料(清掃用具借り上げ) ⑦水質検査 ⑧受水槽清掃 ⑨修繕 ⑩需用費(消耗品、燃料、光熱水費) ⑪役務費(電話料) ⑫	2か所	①警備委託(機械警備) ②清掃委託 ③電気保安管理委託 ④施設管理委託(敷地内除草作業) ⑤火災報知器等保守管理委託 ⑥賃借料(清掃用具借り上げ) ⑦水質検査 ⑧受水槽清掃 ⑨修繕 ⑩需用費(消耗品、燃料、光熱水費) ⑪役務費(電話料) ⑫	2か所	①警備委託(機械警備) ②清掃委託 ③電気保安管理委託 ④施設管理委託(敷地内除草作業) ⑤火災報知器等保守管理委託 ⑥賃借料(清掃用具借り上げ) ⑦水質検査 ⑧受水槽清掃 ⑨修繕 ⑩需用費(消耗品、燃料、光熱水費) ⑪役務費(電話料) ⑫	2か所	①警備委託(機械警備) ②清掃委託 ③電気保安管理委託 ④施設管理委託(敷地内除草作業) ⑤火災報知器等保守管理委託 ⑥賃借料(清掃用具借り上げ) ⑦水質検査 ⑧受水槽清掃 ⑨修繕 ⑩需用費(消耗品、燃料、光熱水費) ⑪役務費(電話料) ⑫
決算額	目標値に対する実績値 計 3,697,793 円 内 特定財源 訳 一般財源 3,697,793 円 (住民一人あたりの行政コスト)	目標値に対する実績値 計 3,101,047 円 内 特定財源 訳 一般財源 3,101,047 円 (住民一人あたりの行政コスト)	目標値に対する実績値 計 3,608,311 円 内 特定財源 訳 一般財源 3,608,311 円 (住民一人あたりの行政コスト)										

7 実施計画 ②

☞ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	2019年度			2020年度			2021年度		
	●施設維持管理業務 3,462千円 ・需用費 1,551千円 ・役務費 115千円 ・委託料 1,786千円 ・賃借料 10千円	●施設の存廻についての検討 (1)存続させる場合 ○存続させる方法は? ①建替え ②耐震補強+大規模改修 ③耐震補強+軽微の改修 ④耐震補強 ○存続させる理由は? ・市民・福祉センターとして市民への貸し出しを行うのか? ・社協、シルバーの事務所として使用させるのか? ・収入を見込めるような別の使用方法についての検討も必要か? (2)廃止する場合 ○廃止する理由は? ○廃止時期をいつにするか? ○その他の施設(倉庫・作業場など)はどうするか? ○社協、シルバーの事務所の移転先は?	●施設維持管理業務 3,500千円 ・需用費 1,560千円 ・役務費 115千円 ・委託料 1,815千円 ・賃借料 10千円	※下記については、管理経費とは別に予算計上する必要がある (1)存続させる場合 ・耐震補強実施設計 4,000千円(※菅原小、大花羽小を参考) (2)廃止する場合 ・解体工事実施設計 2,500千円(※旧石下庁舎を参考)	●施設維持管理業務 3,500千円 ・需用費 1,560千円 ・役務費 115千円 ・委託料 1,815千円 ・賃借料 10千円	※下記については、管理経費とは別に予算計上する必要がある (1)存続させる場合 ・耐震補強工事 10,000千円~20,000千円(※管財系試算) ・改修工事 20,000千円~100,000千円(※利用方法による) ・工事監理 3,000千円(※改修工事の内容による) (2)廃止する場合 ・解体工事 40,000千円~50,000千円(※旧石下庁舎を参考) ・工事監理 2,000千円 ※跡地に建物を建設する場合 ・実施設計費			
成果指標	指標名 歳出 計 3,462 千円	単位 歳出 計 3,462 千円	目標値 歳出 計 3,462 千円	指標名 歳出 計 3,500 千円	単位 歳出 計 3,500 千円	目標値 歳出 計 3,500 千円	指標名 歳出 計 3,500 千円	単位 歳出 計 3,500 千円	目標値 歳出 計 3,500 千円
予算額	指標名 歳出 計 3,462 千円	単位 歳出 計 3,462 千円	目標値 歳出 計 3,462 千円	指標名 歳入 計 3,500 千円	単位 歳入 計 3,500 千円	目標値 歳入 計 3,500 千円	指標名 歳入 計 3,500 千円	単位 歳入 計 3,500 千円	目標値 歳入 計 3,500 千円
	指標名 歳出 計 3,462 千円	単位 歳出 計 3,462 千円	目標値 歳出 計 3,462 千円	指標名 歳入 計 3,500 千円	単位 歳入 計 3,500 千円	目標値 歳入 計 3,500 千円	指標名 歳出 計 3,500 千円	単位 歳出 計 3,500 千円	目標値 歳出 計 3,500 千円

5 担当者評価 ③

成 果	目 标 未 達 成	成 果 内 容	社会福祉協議会及びシルバー人材センターの事務所問題が停滞しているため	
			問 题 点	実施したことによる成果や問題点を記入してください。
			社会福祉協議会が事務所を移転するということで高齢福祉課所管になったが、現状では事務所移転を検討しているとは思えない状況(在籍職員数:平成29年度当初3名⇒平成30年度末10名以上)。また、シルバー人材センターについては、事務所の移転について検討しているものの、数多く抱えている作業機器類の保管場所や作業場所の確保など移転先に条件が付くため、具体的な移転場所の選定が出来ていない。耐震性が低い建物であるのだから、社協、シルバーともに早急に移転先を決定し、建物の使用を禁止すべきである。	